

予算・一般議案20件を議決 特別委員会を設置

一般議案

主なものは次のとおりです。

条例議案

- ◆川口市障害者短期入所施設設置及び管理条例
「しらゆりの家」が老朽化により平成28年4月に移転することに伴い、同施設を「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に規定する短期入所施設として設置するにあたり、必要な事項を定めるもの。

川口市税条例の一部改正

地方税法などの一部改正に伴い、住宅ローン減税の延長、軽自動車税のグリーン化特例の制定、市たばこ税の特例の見直しなどの必要な改正を行うとともに、税の減免申請の延長、不利益処分に係る理由の提示の義務付けを行うこととするもの。

契約議案

- ◆工事請負契約の締結について

…ほか4件

町の区域を新たに画する議案

- ・幸町小学校・栄町公民館改築工事
…ほか2件

市道路線の認定・廃止議案

- ◆市道路線の認定について
・新郷第79―5号線

…ほか3路線

市道路線の廃止について

- ・新郷第687号線

人事議案

(敬称略)

- ◆川口市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について
渡邊ゆかり

- ◆人権擁護委員の候補者の推薦について
湊 成雄

議員提案

定例会中に議員提案として意見書3件が提出され、審議の結果、いずれも可決され、関係機関へ送付しました。

【意見書】

- ◆北朝鮮による日本人拉致被害者の一刻も早い救出を求める意見書
- ◆認知症への取り組みの充実強化に関する意見書



市長の木ノ奥で報告と所信を述べる

平成27年第3回(6月)市議会定例会は、6月8日から29日までの22日間にわたり開かれました。今回、市長から提出された議案は、予算議案3件、条例などの一般議案17件で、審議の結果、いずれも原案どおり可決・同意されました。また、本市が抱える行政課題について種々検討を行うため、3つの特別委員会が設置されました。

補正予算議案

一般会計は、16億3千252万3千円の追加で、その主な内容は、次のとおりです。

- ・平成27年度の臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金を支給するための経費。

・川口駅東口駅前広場において、バリアフリー化や交通安全性の向上を図るために、バスバースの再配置なども含めた検査・検討を行うための経費。

特別会計は、介護保険事業および土地区画整理事業特別会計の2会計で、5千600万円が追加計上されました。

◆地方単独事業に係る国民健康保険の国庫負担の減額措置の見直しを求める意見書

議会人事

(敬称略)

今定例会において、各特別委員会委員の選任および各常任委員会を含む正副委員互選が行われました。

(◎印は委員長、○印は副委員長)

【総務常任委員会】

◎野口 宏明、○江袋 正敬

【福祉健康常任委員会】

◎幡野 茂、○稲垣喜代久

【環境経済文教常任委員会】

◎前田 亜希、○金子 幸弘

【建設消防常任委員会】

◎榊原 秀忠、○関 由紀夫

【都市機能・新庁舎建設特別委員会】

◎宇田川好秀、○芦田 芳枝

青山 聖子、最上 祐次、

古川 九一、濱田 義彦、

稲垣喜代久、木岡 崇、

野口 宏明、芝崎 正太、

矢野由紀子、吉田 英司、

石橋 俊伸、松本 幸恵

【子育て・教育環境向上対策特別委員会】

◎関口 京子、○関 裕通、

飯塚 孝行、坂本だいすけ、

奥富 精一、福田 洋子、

碓 康雄、前田 亜希、

江袋 正敬、柳田つとむ、
今井 初枝、稲川 和成、
大関 修克、板橋 博美

【住環境整備・人口問題特別委員会】

◎松本 英彦、○矢作 太郎、

須藤ひろたか、岡村ゆり子、

関 由紀夫、富沢 太志、

榊原 秀忠、杉本 佳代、

幡野 茂、井上 薫、

前原 博孝、若谷 正巳、

松本 進、金子 幸弘

永年勤続議員表彰

(敬称略)

全国市議会議長会および埼玉県市議会議長会から永年にわたる地方自治の進展と市政の発展に貢献された功績に対し、次の議員が表彰されました。

◆勤続20年

松本 英彦

インターネットで

本会議の様子が

ご覧になれます。

議会ホームページから

アクセスを。



8月は「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」です

人権が尊重される 明るく住みよいまちをめざして

身近にある人権問題

高齢者の人権

- ・社会参加機会を奪われる
- ・悪徳商法
- ・金融商品契約トラブル
- ・振り込め詐欺

子どもの人権

- ・親からの虐待
- ・いじめ
- ・体罰

外国籍のかた、HIV感染者、ハンセン病患者への差別

女性の人権

- ・男は仕事、女は家事
- ・育児や介護は女の仕事
- ・DV
- ・セクハラ
- ・ストーカー行為

障がい者の人権

- ・道路の段差
- ・エレベーターの不備
- ・車いすでの入店拒否
- ・入居拒否

インターネットによる人権侵害

安易に他人の誹謗中傷や無責任なうわさ、プライバシー情報を流すことは、人権侵害につながります。一人一人がモラルを守り、適正に利用しましょう。

犯罪被害者、加害者、家族へのプライバシーの侵害や中傷

人権とは、誰もが生まれながらに持っている、人間らしく幸せに生きる権利です。しかし、私たちの周りには「偏見」や「差別」といった、人権にかかわるさまざまな問題があります。どうすれば解決できるのか、家族や友人などと話し合ってみましょう。

同和問題

日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別により、日本国民の一部の人たちが本人の責任とは関係なく差別される、まさに生きる権利が踏みにじられる問題です。

同和問題の解決は「国民的課題」です。正しい理解と認識を深め「差別をしない・させない・許さない」心を持ちましょう。

えせ同和行為

同和問題を口実に、企業などに高額な図書購入や寄付金・賛助金を強要するなど、不当な要求や行為をすることです。

同和問題解決の大きな障害要因となっている「えせ同和行為」に対しては、断固として拒否するなど、毅然とした態度で臨むことが大切です。

人権啓発フェスティバル「ヒューマンフェスタ2015 in 川越」

日時：8月27日(木) 10:00~15:30
場所：ウェスタ川越(川越市) 入場無料(申込不要)

10:00~15:30 多目的ホール

- ・子ども向け着ぐるみショー
- ・人権啓発資料展示
- ・人権相談コーナー開設
- ・各人権課題ブース

13:00~15:30 大ホール

- ・人権作文表彰・発表
- ・小中高生による人権メッセージの発表
- ・人権講演会：菊池 桃子さん(女優：戸板女子短期大学客員教授)
- ・南古谷ウインドオーケストラによる演奏

問い合わせ…総務課 ☎048-271-9229 FAX048-257-1110